# 神戸市感染症発生動向調査週報

平成29年6月27日 作成

インフルエンザ

小児科

眼科

神戸市感染症情報センター

設置定点数

報告定点数 48 ヶ所

48

ヶ所

第 25週 平成29年6月19日 ~

平成29年6月25日

10000							7 771																							
疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	~79歳	80歳~
インフルエンザ																														ļ

報告定点数 31 ヶ所 設置完占数 31 ケ配

<u>小近代</u>			ひ 単人	<u>ヒポ 奴</u>		<del>ا</del> ا	ケル																	
疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	20歳~
RSウイルス感染症																								
咽頭結膜熱	11	1			1			15	2	30		5	9	2	6	3	4			1				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	12	9	6		13	1	8	7	16	72			3	4	7	10	5	11	10	10	4	6	1	1
感染性胃腸炎	32	11	9	4	40	16	49	77	22	260	1	11	51	25	22	30	21	12	15	10	5	23	7	27
水痘		1	1		4			4	2	12			1	1	2	2		3	2		1			
手足口病	12	10	10	6	18	11	21	39	9	136		14	50	32	12	14	7	3	1	1		1		1
伝染性紅斑					1					1							1							
突発性発疹	4	1	2	1	1	1	1	3	2	16	1	6	7	2										
百日咳																								
ヘルパンギーナ	10				2	2	6	3	9	32		3	18	6	1	1		1				1		1
流行性耳下腺炎	3	2						1	10	16					2	3	2	2	2	2		3		

今週、四類感染症であるA型肝炎 の発生届がありました。

A型肝炎は、糞便から排泄され |たウイルスに汚染された食品が原 因となり、経口感染し、2~7週間 の潜伏期間を経て、急な発熱や全 身倦怠感などで発症します。ほと んどは、1~2カ月で肝機能が正常 化しますが、成人は小児よりも所 |見や症状が現れやすく、高齢者で は重症度と死亡率が高くなりま す。65歳以上は、抗体を保有して いることが多いですが、50歳以下 の抗体保有率は、急激に低下する ため、流行している地域に渡航す る際は、注意が必要です。

有効な予防法として、ワクチン 接種があります。A型肝炎ワクチ |ンは2~4週間の間隔で2回接種す る必要があるため、流行地域に渡 航予定の人は、しっかりとワクチ |ンを接種の計画を立てましょう。

報告定点数 10 ヶ所

10

設置定点数

							7 171																						
疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	~6ヶ月	~12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	~14歳	~19歳	~29歳	~39歳	~49歳	~59歳	~69歳	70歳~
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎		1				2			2	5			1		1									1			1	1	

## (定点機関から報告されたその他の感染症情報)

東灘区〇ノロウイルス感染症3例:1~2歳 男女 |垂水区〇アデノウイルス感染症1例:1歳 男 ○アデノウイルス感染症1例:1歳 女

〇マイコプラズマ肺炎1例:15歳 女

中央区〇アデノウイルス感染症1例:1歳 男 〇細菌性腸炎(カンピロバクター)1例:男

北 区〇アデノウイルス感染症4例:1~4歳 男 〇ノロウイルス感染症1例:1歳 男

〇細菌性腸炎(カンピロバクター) 1例:年齡性別不明

|西 区〇ロタウイルス感染症2例:年齢性別不明 〇アデノウイルス感染症1例:年齢性別不明

〇細菌性腸炎

ヶ所

(病原性大腸菌O115およびカンピロバクター) (混合感染)1例:年齡性別不明

## 基幹定点(市内 3ヶ所)からの報告

ロタウイルス胃腸炎1例:2歳 男

## 【市内の感染症の状況】

手足口病の定点あたりの患者数が4.4人となり、8週連続で増加しています。 (第24週:3.6人、第23週:2.3人、第22週:2.2人) ※警報レベルは、5人です。

## 【夏休みに海外渡航予定のみなさまへのお知らせ】

海外では、麻しんやジカウイルス感染症などが流行している地域があります。 渡航前に、渡航先で流行している感染症の情報を調べ、十分な対策をとりましょう。 また、ワクチンで予防できる病気には、ワクチン接種を検討しましょう。

FORTH |海外渡航のためのワクチン

[お知らせ] バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

\_ 神戸市 発生動向 〔検索〕

「ILI情報センター」ホームページを開設しています。詳細はこちらをクリック

# 神戸市感染症発生動向調查週報

神戸市感染症情報センター 2017年6月27日 作成

# 全数把握対象感染症発生状況 (二類感染症 結核) 結核届出患者数は6人(うち潜在性結核感染症1人)です

全数把握対象感染症発生状況	(四類感染症 A型肝炎)
工 纵 10 注 / 1 3 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	(自及心未准 /) 主川 久 /

I	性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
	女	60代	2017年5月29日	2017年6月2日	2017年6月15日	-	血清IgM抗体の検出	全身倦怠感 発熱、肝機能異常	不明	海外渡航歴あり (タイ)

### 全数把握対象感染症発生状況 (四類感染症 レジオネラ症)

_			· D \ 1770			<del>/ /</del> /				
I	性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
	男	80代	-	2017年6月20日	2017年6月20日	無症状病原保菌者	尿中の病原体抗原の検出 (イムノクロマト法)	なし	不明	労作時の 胸部違和感あり
	男	100代	2017年6月13日	2017年6月20日	2017年6月20日	肺炎型	尿中の病原体抗原の検出 (イムノクロマト法)	発熱 肺炎	不明	施設での 入浴あり

#### 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 劇症型溶血性レンサ球菌感染症)

I	性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
	女	60代	2017年6月14日	2017年6月16日	2017年6月16日	B群	分離・同定による病原体 の検出(壊死軟部組織)	ショック、腎不全 軟部組織炎 全身紅斑性発疹	不明	-

### 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症)

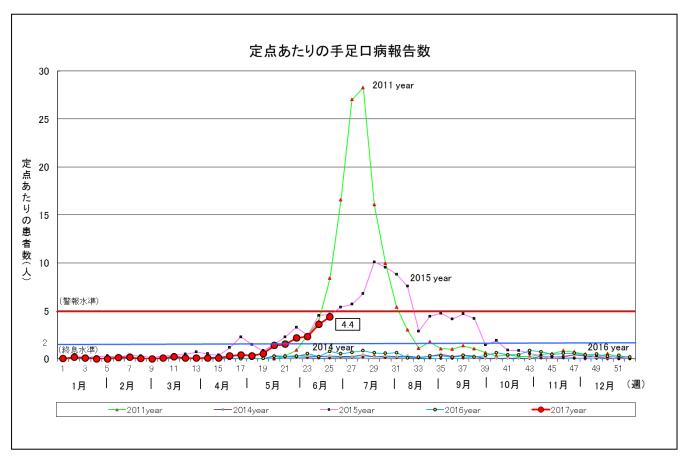
_		<u> </u>	. 7/1/0		<u> </u>	火小田心不止	/			
ĺ	性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
	女	0~4歳	2017年6月16日	2017年6月17日	2017年6月18日	-	分離・同定による病原体 の検出(血液)	発熱、痙攣 中耳炎 菌血症	不明	ワクチン接種歴4回
	女	80代	2017年6月12日	2017年6月14日	2017年6月16日	-	分離・同定による病原体 の検出(血液)	全身倦怠感 菌血症	不明	ワクチン接種歴なし

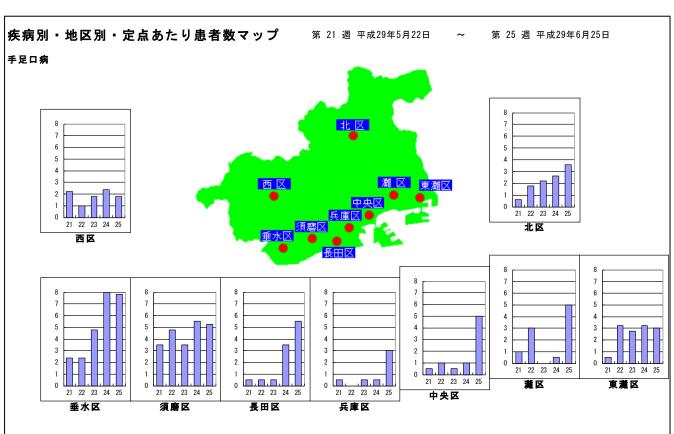
## 全数把握対象感染症発生状況 (五類感染症 梅毒 )

I	性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法(検査法)	症状	推定感染原因	備考
	男	40代	2017年2月頃	2017年5月頃	2017年6月26日	早期顕症梅毒Ⅱ期	RPRカードテスト TPHA法	硬性下疳 梅毒性バラ疹	異性間性的接触	性器クラミジア陽性

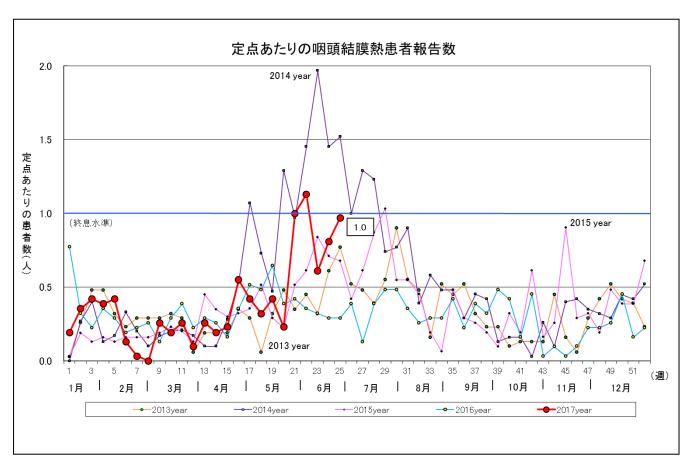
## 神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

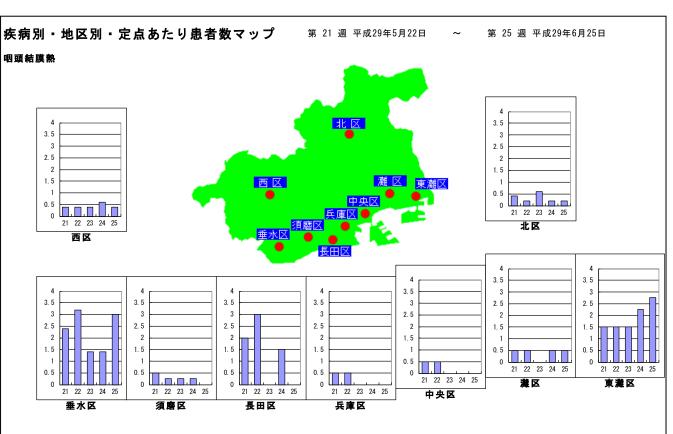
病原体	検体	区	状況
コクサッキーウイルスA6型	咽頭ぬぐい液	垂水	11ヶ月男児(6/13採取、38.8℃、ヘルパンギーナ)
アデノウイルス5型	咽頭ぬぐい液	中央	1歳男児(6/5採取、39.6℃、上気道炎)
淋菌	尿道または 子宮頸管 分泌液	垂水	43歳 男性 尿路生殖器症状 検出菌の薬剤感受性試験:PCG、CFIX(中間感受性)、CTRX,AZM(感受性)
A群溶連菌	咽頭ぬぐい液		3歳9か月 男児 発熱(39℃)、上気道炎 T型別:12型 検出菌の薬剤感受性試験:PCG、ABPC、CTRX、CFPM、MEPM、VCM、LVFX、GFLX(感受性)、CLDM、CAM、AZM(耐性)
A群溶連菌	咽頭ぬぐい液	北	4歳2か月 男児 発熱(38℃) T型別:12型 検出菌の薬剤感受性試験:PCG、ABPC、CTRX、CFPM、MEPM、VCM、LVFX、GFLX(感受性)、CLDM、CAM、AZM(耐性)
A群溶連菌	咽頭ぬぐい液		8歳3か月 男児 発熱(38.4℃)、咳嗽、咽頭痛 T型別:25型 検出菌の薬剤感受性試験:PCG、ABPC、CTRX、CFPM、MEPM、CLDM、VCM、LVFX、GFLX(感受性)、CAM、AZM(耐性)





※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は 区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把 握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。





※ このマップは各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。各区の定点医療機関数は 区の人口に合わせて設定しています。すべての医療機関からの報告ではないため、区内の経時的な傾向を把 握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。